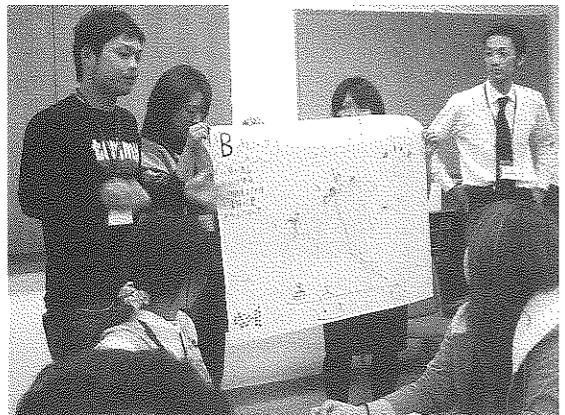


業者たちの交流の場!! ー従事者部会 新たな取り組みー

コミュニケーションスキルアップ—自研修会



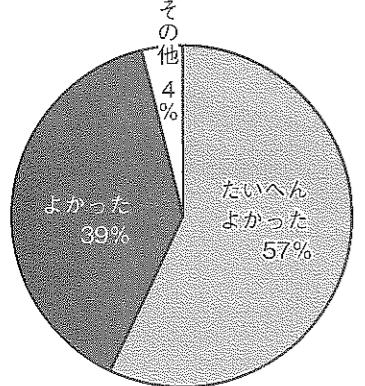
集 合 写 真



グループ発表の様子



飯ごう炊さん(カレー作り)



とする回答
が 96・4 %
を占め（こ
の内 57・1
%が「た
いへんよか
つた」、部会
新事業とし
て好発進す
ることとな
りました。

参加者もはじめは緊張とぎこちななさが見えました。しかし、さすがは若者、徐々に緊張もほぐれ、交流会の際に発表した寸劇（福祉施設の近未来像）では、見事なチームワークを披露。自由時間でも夜遅くまで集まり、福祉に対する思いを語り合いました。

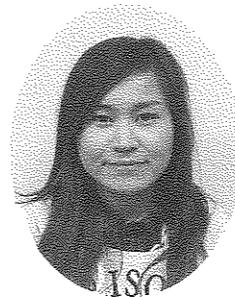
最終日、プログラム最後の飯ごう炊さんをこなし、解散の時間となると別れを惜しむ姿も見られました。

参加者アンケート（グラフ参照）では、「今回の研修を通して、職場での自分のあり方について、改めて認識させられることができた」、「個人として、組織の一員として、意見を出すことの意義、重要性について改めて学ぶことができた」など「よかつた」

ーション・スキルアップ一泊研修会」を11月11日から12日にかけて開催。若手の男女28名が、府立羽衣青少年センター（大阪国際ユースホステル）に集いました。

これは、若手職員の「燃え尽き」や早期退職など、人材定着が難しいとされる中、①日頃あまり接点のない他施設で働く同年代の職員との交流の中で、福祉職としての横のつながりを感じ、「やりがい」や「苦労」を共有すること、②職場での利用者や職員とのコミュニケーションのスキル向上を図ることにより、少しでも人材の確保・定着につながることを目的にした、プログラムのほぼ全てがグループディスカッショングという2日間の宿泊研修会です。

從事者部会常任委員紹介



ホンチセひりか作業所
村上 慶司

東大阪福祉作業所 廣田 真一

昨年度から従事者部会
常任委員を務めている、
児童養護施設「東光学園」



園」の友井秀一と申します。

人、成人、セルフ、保育、母子施設の各部会からの常任委員の先生方と一つ

コーラス部 休部のお知らせ

昨年度から従事者部会常任委員として参加させていただいております。当法人としては、はじめての常任委員といふことで、わからないことが多い中、諸先輩方のフォローによりなんとか一年間微力ながら精一杯お手伝いさせていただきました。

力となり、この部会の発展に力を注ぎたいと思ひます。

まだまだ至らぬ点は多いとは思いますが、従事者の方々をサポートする立場として、今年以上に精一杯努力していきたいと思ひますので、今後も宜しくお願ひいたします。

くことができ、各施設独自の取り組みや現状の話が聞け、とても勉強になつています。

今後も常任委員の一員として微力ながら精一杯努力してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

常任委員名簿			
(平成22年5月現在)			
役職	施設種別	施設名	氏名
部会長	児童	生駒学園	竹田 功
副部会長	児童	女子慈教寮	伊藤 賢道
△	成人	くまとり弥栄園	岩田 茂大
常任委員	児童	高津学園	松本 幹生
△		松柏学園	黒木 健一
△		聖ヨハネ学園	平井 克典
△		花園精舎	國井 裕
△		遙学園(ひびき)	山崎 深
△		南河学園	横山 泰直
△		東光学園	友井 秀一
△		三ヶ山学園	西野 勝
△	成人	白雲寮	松井 裕子
△		みなと寮	宮武 信行
△		フローラ	石原 普
△	セルブ	ワークショップかりん	二上 英樹
△		ポンチセビリカ	村上 恵理
△		東大阪福祉作業所	廣田 真一
△	保育	阿武山たつの子保育園	大谷 たえ子
△		たんぽぽ中条保育園	三角 寛子
△		太陽保育園	石橋 健次
△		堺めぐみ保育園	野村 友昭
△		みどり幼稚園	橘田 浩史
△		あい桂保育園	古賀 謙壽
△		累徳学園	松本 兼典
△		クレアール保育園	飯坂 裕美
△		和泉まゆみ保育園	田所 敦子
△		四天王寺悲田太子乃園	奥野 匡俊
△	母子	とりかい白鷺園	井上 卓司
△	老人		



